

第10期 決算公告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

大和自動車交通王子株式会社

東京都北区豊島5丁目1番31号

代表取締役社長 小野 誠人

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

| (資 産 の 部) | | (負 債 の 部) | |
|-------------|---------|---------------|-------------|
| | 千円 | | 千円 |
| I 流動資産 | 72,470 | I 流動負債 | 557,919 |
| 現金及び預金 | 9,800 | 短期借入金 | 11,960 |
| 未収入金 | 33,859 | 短期リース債務 | 48,153 |
| 短期貸付金 | 4,781 | 未払金 | 256,465 |
| 貯蔵品 | 914 | 未払事業所税 | 390 |
| 前払金 | 273 | 未払法人税等 | 200 |
| 預け金 | 672 | 未払費用 | 231,961 |
| 前払費用 | 21,324 | 前受金 | 105 |
| その他流動資産 | 847 | 短期預り金 | 6,527 |
| | | 賞与引当金 | 2,158 |
| II 固定資産 | 348,750 | II 固定負債 | 188,553 |
| 有形固定資産 | 208,500 | 長期借入金 | 59,520 |
| 車両 | 102,945 | 長期リース債務 | 65,376 |
| 建物 | 2,559 | 退職給付引当金 | 63,657 |
| 機械器具 | 0 | | |
| 什器備品 | 1,928 | | |
| リース資産 | 101,068 | 負債合計 | 746,472 |
| | | (純 資 産 の 部) | |
| 無形固定資産 | 136,144 | | |
| 営業権 | 135,700 | | |
| 通信施設利用権 | 444 | | |
| 投資等 | 4,106 | I 株主資本 | |
| 長期貸付金 | 10 | 1 資本金 | 10,000 |
| 差入保証金 | 1,019 | 2 利益剰余金 | △ 335,252 |
| 出資金 | 700 | 利益準備金 | 1,800 |
| 長期前払費用 | 2,377 | 繰越利益剰余金 | △ 337,052 |
| | | (内 当期純利益(△損失) | △ 101,634) |
| | | 純資産合計 | △ 325,252 |
| 資産合計 | 421,220 | 負債純資産合計 | 421,220 |

重要な会計方針に係る事項に関する注記

有価証券の評価基準及び評価方法

時価の無いもの 移動平均法による原価法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 総平均法

固定資産の減価償却方法

有形固定資産

車両運搬具 定額法

建物・その他有形固定資産

定率法（但し平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております）

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております。

無形固定資産 定額法

引当金の計上基準及び計上方法

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち当期に対応する金額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、按分した額をそれぞれ発生の翌期から処理することにしております。

消費税および地方消費税の会計処理

税抜き方式によっております。